

2 0 2 1 年 度

総 合 型 選 抜
I 期 (オンライン選考)
募 集 要 項

2020年7月1日版

総合型選抜 I 期 (オンライン選考) について、新型コロナウイルス感染症の影響により、選考日程や選考方法が変更になる可能性があります。変更があった場合は7月下旬以降に本学 Web サイトに公開しますので、必ず確認してください。

実 践 女 子 大 学
実践女子大学短期大学部

修学キャンパスについて

実践女子大学・実践女子大学短期大学部は、「渋谷」と「日野」の2キャンパスで教育を展開しています。文学部、人間社会学部、短期大学部は渋谷キャンパス、生活科学部は日野キャンパスで学びます。

	学部・学科・専攻・コース	
渋谷 キャンパス	文学部	国文学科 英文学科 美学美術史学科
	人間社会学部	人間社会学科 現代社会学科
	短期大学部	日本語コミュニケーション学科 (コミュニケーションスキルコース・情報コミュニケーションコース) 英語コミュニケーション学科 (観光ビジネスコース・国際コミュニケーションコース)
日野 キャンパス	生活科学部	食生活科学科 (管理栄養士専攻・食物科学専攻・健康栄養専攻) 生活環境学科 生活文化学科 (生活心理専攻・幼児保育専攻) 現代生活学科

《 目 次 》

教育理念	1
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
2021年度総合型選抜【大学（4年制）】	
学科が求める学生像	12
募集人員・出願期間・選考方法について【大学（4年制）】	14
出願について【大学（4年制）】（I期のみ）	18
2021年度総合型選抜【短期大学部（2年制）】	
学科が求める学生像	19
募集人員・出願期間・選考方法について【短期大学部（2年制）】	19
出願について【短期大学部（2年制）】（I期のみ）	21
共通事項【大学（4年制）・短期大学部（2年制）】	
[1] 出願から試験までの流れ	22
[2] 入学検定料・出願書類の提出等について	23
自然災害等で被災された受験生の方を対象とした特別措置について	23
[3] 受験票・写真票について	24
[4] 試験に関する注意事項	24
[5] 新型コロナウイルス感染症に関して	26
[6] その他	26
合格発表	
[1] 合格発表日	27
[2] 発表方法	27
[3] 合否案内サービス利用方法	27
入学手続	
[1] 入学手続期間	28
[2] 入学手続方法	28
[3] 入学学費等納付金	28
その他	29

《個人情報取り扱いについて》

出願にあたってお知らせいただいた、住所・氏名・その他の個人情報は、入学者選抜の実施とこれに付随する一連の事柄および、入学前教育を行うために利用します。

上記の業務については、実践女子大学・実践女子大学短期大学部より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます。）において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報を提供することがあります。予めご了承ください。

教育理念

品格高雅にして自立自営しうる女性の育成

本学園の創立者下田歌子は、学園の創立に際し、知性と品性を備えた「品格高雅」な賢母良妻の育成を教育理念の一つに掲げました。女性の地位が今日よりはるかに低い時代にあつて、下田はそうした女性を育成することによって、女性の家庭内での地位と社会的な地位を高めようとしたのです。

しかし、いまや時代は変わり、現代の女性は固定的な性別役割や慣習に囚われることなく、社会のあらゆる分野で活躍することが求められています。それでもなお、知性と品性を備えた「品格高雅」な女性の育成という本学園の基本理念は変わりません。女性が社会で活躍するためには、知識や技術だけでなく、品格が大切だと考えるからです。

下田が掲げたもう一つの教育理念は、「自立自営」しうる実践力を持った女性の育成です。下田は女性が自立するためには、実践的な知識・技術の修得が不可欠だと考え、そうした教育理念を本学園の名称に込めました。そのため、本学園は建学以来、実践的な知識・技術の修得と、学問・科学を実社会で活用しうる実践力の育成を一貫して重視してきました。

品格高雅にして自立自営しうる女性の育成—これこそ、女性の自立が困難な時代から、女性の社会的な活躍が求められる今日にいたるまで変わらない本学園の一貫した教育理念です。

実践女子大学

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

実践女子大学は、教育理念及び卒業認定・学位授与の方針に定めるとおり、学修から得た知識・技能・態度を世界と地域に還元するべく、実践する意欲に満ちた人を積極的に受け入れます。そのような意欲をもった入学者を選抜するために、各学部学科のアドミッション・ポリシーにおいて、修得している事が求められる能力や態度について公表し、それぞれに対応する多様な入学者選抜方法を実施します。

文学部

文学部では、日本文学、日本語学、漢文学、日本語教育、イギリス文学・文化、アメリカ文学・文化、英語学、日本美術史、東洋美術史、西洋美術史、美学、民俗芸能、博物館学、美術科教育などの分野において、現代を生きる個人として、社会や諸環境との望ましいあり方を求めて、責任ある自立した生活者となれるよう、思索と技術の両面から学び、現代社会のさまざまな問題を客観的にみつめ、取り組んで行ける勇気と技術を身につけて貫きたいと考えています。

グローバル化する現代社会では、「世界共通語としての英語基礎力」を身につけ、専攻する学科を問わず、世界に羽ばたいて、各学科で身につけた専門的教養を、世界に向けて発信できるようになりたいと願う意欲が重要です。したがって高等学校で十分な基礎学力を身につけていることに加え、積極的にコミュニケーション能力を高め、多文化へのとらわれのない関心を抱くことができる人材を求めます。

【国文学科】

国文学科は、本学科のカリキュラムポリシーに基づき、日本語や日本文学を総合的に学修し、日本文化の進展及び世界への発信に寄与しうる能力を持つ、以下に挙げる人材を入学者として求めます。

- ①高等学校卒業程度の学力を有していることを、成績（調査書）及び入学者選抜で示すことのできる人。
- ②国文学科の四つの柱である、国文学・国語学・日本語教育・漢文学に対し、深い意欲と関心を持って継続して学ぶことのできる人。
- ③日本の文化や言語に関する深い知識を習得し、それを生かしてグローバル社会において活躍することを目指す人。
- ④専門知識を身につけることを通して、文章力・表現力・コミュニケーション能力・課題探求能力に磨きをかけるべく努力できる人。

【英文学科】

英文学科は、カリキュラム・ポリシーに基づき、多様な文化を深く学び、言語運用能力、論理的思考力、表現力を高める意欲を持ち、主体的に学業に取り組む、以下に挙げる人材を入学者として求めます。

- ①英語をはじめ大学で学ぶために必要な高等学校卒業程度の学力を身につけていることを、成績（調査書）及び入学者選抜で示すことができる人。
- ②高度な英語運用能力を養成したい人。
- ③イギリスとアメリカを中心とする英語圏文学・文化及び英語学について学ぶ意欲のある人。
- ④研究課題に主体的に取り組むことにより、論理的思考を身につけることを目指す人。
- ⑤得られた知識・技能を活用し、他者と協力関係を築きながら、研究の成果を積極的に発信しようとする人。

【美学美術史学科】

美学美術史学科は、本学科のカリキュラム・ポリシーに基づき、以下に掲げる人を入学者として求めます。

- ①高等学校卒業程度の学力を有していることを成績（調査書）及び入学者選抜で示すことができる人。
- ②美術に強い興味と関心を持つ人。
- ③自分から進んで美術館、博物館、文化遺産などを訪れる人。
- ④美術や芸術、民俗芸能について深く知ることを通じて、それらが生み出された社会や文化、思想、歴史的背景などについて幅広い知識を身に付ける意欲を持つ人。

入学者選抜方針

◆一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜

国文学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用		調査書	面接	小論文	その他	エントリーシート	調査書	面接	その他
		学力試験	調査書	学力試験	調査書								
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎	○	◎	○	○		○	○		○		○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○			○	○			○		◎
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○	○					○		
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎	○	○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる	△						◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○				○		○
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している						○				○		
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○				○		

◆一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜

英文学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用		調査書	面接	小論文	その他	エントリーシート	調査書	面接	その他
		学力試験	調査書	学力試験	調査書								
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○					○		
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○		○					○		
	基礎的な英語運用能力を有している	◎	○	◎	○	○					○		
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	◎		◎				◎	○	○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる							◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						◎				◎		○
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している						◎			○		◎	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○				○		

◆一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜

美術美術史学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用		調査書	面接	小論文	その他	エントリーシート	調査書	面接	その他*
		学力試験	調査書	学力試験	調査書								
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○				○	
	志望分野に関連する基礎的な知識を有している	○		○			○	○		○		○	
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎		◎			○
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる	△						◎	○	○			○
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						◎					◎	
主体性・多様性・協働性	美術や芸術、民俗芸能について、主体的に学修しようとする意欲を有している					△	◎	○		○	△	◎	○
	多様な文化に対する理解を深める意欲を有している					△	◎	○		○	△	◎	○
	他者とのコミュニケーションを通じて、課題解決を目指すことができる					△	◎				△	◎	

* 総合型選抜「その他」項目について：総合型選抜の「その他」に該当する評価対象は、I期の「模擬授業の内容に関する試験」、II期の「基礎的な日本語に関する試験」・「小論文」です。

人間社会学部

(1) 学部教育目標

人間社会学部は、「人を知り、社会を知り、ビジネスを学ぶ」をモットーに、現代社会のあらゆる問題をテーマに社会学、心理学、コミュニケーション学、経済学、経営学、法律学を核として、人と人との関わり、社会（企業）と人について多角的に学び、自ら考え分析する能力を身につけ、グローバル化や情報化が進展し、多様化・複雑化・成熟化する21世紀において活躍できる人材を育成します。

(2) 入学時に求められる学力・態度・汎用能力

人間社会学部はグローバル化や情報化が進展し、多様化・複雑化・成熟化する社会において、活躍したいと考える人を求めます。

正解のない課題に対しても、協創し、学修によって修得した知識・技能を活用し、多種多様な社会問題・課題に対しても主体的に考え、行動することに意欲的な人を受け入れます。

そのために具体的には以下の人材を求めます。

- ①英語、国語、地理歴史、公民、数学、情報などの基礎的な学力を身につけた人。
- ②現代の日本社会と国際社会、人間や文化の動向に強い関心を持っている人。
- ③自分の考えをしっかりと持ち、他の人と協働しながら、積極的にリーダーシップを発揮できる人。
- ④高等学校卒業程度の学力を有していることを成績（調査書）及び入学者選抜で示すことができる人。

入学者選抜方針

◆一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜

人間社会学部

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用		調査書	面接	小論文	その他	エントリーシート	調査書	面接	その他
		学力試験	調査書	学力試験	調査書								
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○				○	
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○		○		○		○		○	
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○	○				○			
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎		○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる	△						◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○					◎	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している						○			○		◎	
	他者とのコミュニケーションの基本が身につけている						○					◎	

生活科学部

生活科学部では、食物、栄養、健康、衣服、プロダクト、住まい、ライフスタイル、心理、幼児・保育、地域づくり、地球環境、情報、メディアなどの分野において、生活者としての視点から、人間生活を理論と技術の両面から学び、現代社会のさまざまな問題を科学的にみつけ、解決できる力と技術、コミュニケーション能力を講義、実験、実習、演習を通し身につけます。したがって高等学校で十分な基礎学力を身につけていることに加え、自然科学への興味を持ち人々の生活を広く追及し、生活の向上と福祉に貢献する意欲的で向上心のある人材を求めます。

【食生活科学科】

1. 食生活科学科が求める人材

食生活科学科では、食と健康に関する学修によって修得した知識や能力を社会で役立てられる人材の育成を目的としています。食と栄養・健康に関する知識、技術、能力や食文化に対する知識を身につけて、食の専門家として社会や世界で活躍したいと思っている人材を求めます。

【食生活科学科 管理栄養士専攻】

管理栄養士として高度な専門的知識と技術に基づいて、個人や傷病者、特定多数の人を対象に、健康の維持増進と疾病の予防と快復のための栄養指導や食事の提供、及び望ましい食習慣や食生活を身につけることを支援する栄養教育と健康に役立つ食行動を進める社会的な食環境を整備する栄養行政などの業務に携わる人材の育成を目的としています。

ヒトの体の仕組み、食物の消化吸収の仕組み、栄養素の機能に興味があり、各種食品の特性を理解して、管理栄養士として栄養指導や食事の提供に携わる仕事に就きたいと思っている学生を求めます。栄養指導や食事提供の業務現場において、管理栄養士には主体性、リーダーシップ、洞察力、企画立案力が必要です。そのために必要な基礎学力・学修習慣と管理栄養士という職種への理解をもち、管理栄養士をめざして地道な努力を続けられる人材を求めます。

【食生活科学科 食物科学専攻】

食の専門家として、食の生産から消費に関わる知識や技能、伝統に関わる文化について総合的に理解し、食生活をプロデュースして社会に貢献できる人材の育成を目的としています。卒業後は、食産業界への就職や中学高校の家庭科教諭をめざします。

食に対する好奇心があり、日常の食生活、調理、食べることに興味をもっている学生を求めます。農畜水産物や加工食品の生産から食品が消費者の口に入るまでのフードチェーンと日本と世界の食文化を理解して、食産業界で働きたいと思っている学生や食のコーディネートをしたいと思っている学生を歓迎します。そのためには幅広い食分野の知識と技術を理解することが必要なので、食品特性、食品製造、調理、食産業マーケティング、食文化、食環境などを幅広く学修します。さらには、自ら課題を見いだして解決できる能力を養うことを目的に、卒業論文を必修科目にしています。食に興味を持ち、意欲的に学修できる人材を求めます。

【食生活科学科 健康栄養専攻】

栄養士として、事業所、学校、福祉施設、病院などで、フードサービスの提供を行うとともに、健康の維持増進のための栄養指導、食育あるいは運動の指導などの業務に携わる人材の育成を目的としています。

食物の消化吸収の仕組み、栄養素の機能、調理に興味があり、栄養士として栄養指導や食事の提供に携わる仕事に就きたいと思っている学生を求めます。また、健康とスポーツ栄養の関連に興味を持っている学生を求めます。栄養指導や食事提供の場において、栄養士は食と健康を支える専門家です。各種食品の特性を理解して、食習慣、食環境も踏まえて栄養指導や食事の提供を行うことが必要です。そのために必要な栄養士としての職業意識を修得し、栄養学、調理学、食品学、食育指導などの専門科目を意欲的に学修できる人材を求めます。

2. 入学時に求められる学力・態度・汎用能力

食生活科学科で履修するためには、以下の基礎学力を有していることが必要です。

- ①授業を理解できる能力、他者の話の理解力及び文章の読解力
- ②他者の話や自分の考えを文章にまとめる能力

- ③コミュニケーション能力
- ④食・栄養・健康に対する関心と問題意識
- ⑤基本的レベルの数学能力

また、高等学校で履修しておくことが望まれる科目としては、食と栄養・健康に関する学修のために、生物基礎と化学基礎です。さらに、食の専門家として社会や世界で活躍するために、家庭科及び英語の基礎学力が必要です。

3. 入学者選抜の選考方針

2. に示した項目について、以下の方法で選抜します。

①総合型選抜

自己推薦文、筆記課題や発表、面接、高校からの調査書などを用いて総合的に選抜します。

②学校推薦型選抜

高校等からの推薦書類に加え、小論文、面接などを用いて選抜します。

③一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜

学力試験の結果により選抜します。

【生活環境学科】

生活環境学科は、アパレル・ファッション、プロダクト・インテリア、住環境デザインなどの身近な生活環境に興味を持ち、将来は専門的な知識を活かして、生活環境に関する諸問題の解決に積極的に取り組む意欲のある人材を求めます。

このため、基礎学力に加えて、生活環境とのかかわり合いを大切に考え、豊かな感性を備えた倫理観のある、積極的な学生の受け入れを目指しています。

求める学生像

- ①理解力、文章作成力、計算力等、専門科目を学ぶために必要な基礎的な力を身に付けている人。
- ②アパレル・ファッション、プロダクト・インテリア、住環境デザインなどの身近な生活環境に関心を持っている人。
- ③作品制作、デザイン、実験等に興味がある人。
- ④好奇心が旺盛で、自ら積極的に行動でき、多様な文化・社会背景をもつ人々とコミュニケーションを図れる態度を身に付けられる人。

入学前に履修・修得することを推奨する教科・科目

国語（資料や文献を読み解き、論理的思考ができる）

理科（物理、化学、生物の基礎知識を習得し、生活の場面で応用することができる）

家庭（日常生活を総合的にとらえ、実践的なスキルがある）

芸術（芸術に関する感性を磨き、表現することができる）

なお、専門分野は相互に関連づけられるため、多くの科目をバランスよく履修することを推奨します。

【生活文化学科】

【生活文化学科 生活心理専攻】

入学者に求めるもの

生活心理専攻は、人の生涯発達を理解を基に、家族、社会、健康に関する学びを通して、生活課題を捉え、心理学的視点から分析し、様々な生活での問題を解決する力を身につけ、社会で活躍できる人材の育成を目的としています。

特に、次のような学生（生徒）の入学を期待します。

- ・人に興味がある。
- ・生活に関する心理学に興味がある。
- ・身近な生活課題について深く学んでみたい。
- ・探求心や向上心を持って様々なことに挑戦したい。
- ・多様な価値観を受け入れ、課題解決に向けて他者と協力できる。
- ・生活課題を解決する心理学の専門性を身につけ、社会で活躍したい。
- ・公認心理師、カウンセリングマインドを持った家庭科教員・企業人・公務員を目指したい。

入学者選抜について

入学者選抜においては、受験生の能力、意欲、興味・関心等を多面的に評価するようにしています。

- ①総合型選抜では、知識だけではなく、読解力、作文能力、表現力を試験すると共に、面接を重視し、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、適性（入学者に求めるもの）を見ます。また、高等学校での成績と共に特技や秀でた活動等も考慮します。
- ②学校推薦型選抜では、知識だけではなく、読解力、作文能力、表現力を試験すると共に、面接を重視し、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、適性（入学者に求めるもの）を見ます。また、高等学校での成績等も考慮します。
- ③一般選抜では、学力試験を行います。また、高等学校での成績も考慮します。

【生活文化学科 幼児保育専攻】

入学者に求めるもの

幼児保育専攻は、人間性豊かで信頼できる、質の高い保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の養成を目的としています。子どもと子どもを取り巻く環境に関心を持ち、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格・免許を取得して、将来、保育所、幼稚園、認定こども園、児童福祉施設、小学校等で働くことを希望している、意欲ある人材を求めます。

特に、将来子どもと共に在る者として、次のような学生（生徒）の入学を期待します。

- ・子どもや保育・教育に興味がある。
- ・心身ともに健康である。
- ・誠実で素直な心を持っている。
- ・地道な努力を惜しまず、様々なことに積極的に取り組める。
- ・多様な価値観を受け入れ、他者と協力できる。
- ・学ぶ意欲があり、学び続けることができる。

入学者選抜について

入学者選抜においては、受験生の能力、意欲、保育者や教育者としての適性等を多面的に評価するようにしています。

- ①総合型選抜では、知識だけではなく、読解力、作文能力、表現力を試験すると共に、面接を重視し、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、保育・教育者としての適性（入学者に求めるもの）を見ます。また、高等学校での成績と共に特技や秀でた活動等も考慮します。
- ②学校推薦型選抜では、知識だけではなく、読解力、作文能力、表現力を試験すると共に、面接を重視し、自分の考えを自身の言葉で述べる力を評価し、保育・教育者としての適性（入学者に求めるもの）を見ます。また、高等学校での成績等も考慮します。
- ③一般選抜では、学力試験を行います。また、高等学校での成績も考慮します。

【現代生活学科】

現代生活学科は、社会的要請が高く、今後、様々な職業の素養として求められる地球環境問題、情報化社会、地域再生とコミュニティ、女性の自立などの課題を切り口として、人と暮らしに関心を持ち、変化激しい社会に柔軟に対応する知識・技術を身につけて、企業や行政、教育現場などで活躍したいと考える人を求めます。

現代社会に必須の環境・メディア技術を理解して活用し、未来のあるべき社会を構想し、学修から得た様々な知識・技能・態度を総合的に活かし、世界や地域に還元するべく、実践する意欲と行動力、知的好奇心に満ちた人を積極的に受け入れます。

そのような意欲をもった入学者を選抜するために、本学科では一般選抜においては総合的な学力に基づく選抜を基本とするほか、総合型選抜等では、特定領域における能力や個性、意欲、及び高等学校時代までの実績や経験を重視した選抜を実施します。

入学前に学修しておくことが望まれる教科・科目（いずれかの教科・科目を得意とすることが望ましい）

- ① エネルギー・環境問題を理解する基礎としての理科的素養：「生物」「化学」
- ② 人間と社会に対する基本的興味を培う社会科科目：「日本史」「世界史」「現代社会」「倫理」「政

治経済」

- ③ 情報化社会に対応する基本的技術の基礎：「数学」「情報」
- ④ 人文・社会科学を学ぶ基盤となる思考力、読解力、言語運用能力の基礎：「国語」「外国語」

汎用的能力として望まれる力

- ① 部活動や生徒会活動などを通じて、協働する力、課題解決に向けて行動する力を身につけていること
- ② 地域ボランティア活動などに主体的に取り組み、多様性を受け入れる寛容さを持ち、地域社会の諸問題を解決する方法を学びたいという探究心を持っていること
- ③ テーマを定めて、自分で調べて議論し、まとめて発表する経験をしていること
- ④ 様々な資格検定に対して、自己が定めた目標に向けて努力し、それを達成する経験を積んでいること

入学者選抜方針

◆一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜

食生活科学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用		調査書	面接	小論文	その他	エントリーシート	調査書	面接	その他
		学力試験	調査書	学力試験	調査書								
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○			○	○	○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○			○	○				○	◎
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○	○					○		
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎	○	○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる	△						◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○					○	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している						○					○	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○					○	

◆一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜

生活環境学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用		調査書	面接	小論文	その他	エントリーシート	調査書	面接	課題評価
		学力試験	調査書	学力試験	調査書								
知識・技能	高等学校で履修した教科・科目について基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○			○		
	志望分野に関する基礎的なスキルを有している	○					○	○					◎
	英語4技能を習得し、活用することができる	○	○	○	○					○	○		
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○						○			○
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章・制作で表現できる							◎	○				◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○	○				◎	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している						◎					○	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○					○	

◆一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜

生活文化学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用		調査書	面接	小論文	その他	エントリーシート	調査書	面接	課題レポート
		学力試験	調査書	学力試験	調査書								
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎	○	◎	○	○		○			◎		○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○		○		○			○		◎
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○								
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎		○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる							◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○					◎	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している						◎			◎		◎	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						◎					◎	

◆一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜

現代生活学科

学力の3要素	評価項目(水準)	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			
		一般選抜		大学入学共通テスト利用		調査書	面接	小論文	その他	エントリーシート	調査書	面接	その他
		学力試験	調査書	学力試験	調査書								
知識・技能	高等学校で履修した主要教科・科目について、教科書レベルの基礎的な知識を有している	◎		◎		○		○			◎		○
	志望分野に関する基礎的な知識を有している	○		○		○		○			○		◎
	基礎的な英語運用能力を有している	○	○	○	○	○					○		
思考力・判断力・表現力	基本的な文章理解力と論理的思考力を有している	○		○				◎		○			◎
	物事に対して多面的に考察し、自分の考えを文章で表現できる							◎	○	○			◎
	他者の意見や考えを理解し、自分の考えを口頭で表現できる						○					◎	
主体性・多様性・協働性	自らの成長を希求し、主体的に学修しようとする意欲を有している						◎			◎		◎	
	他者とのコミュニケーションの基本が身についている						○					◎	

実践女子大学短期大学部

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

実践女子大学短期大学部は、教育理念及び卒業認定・学位授与の方針に定めるとおり、学修から得た知識・技能・態度を世界と地域に還元するべく、実践する意欲に満ちた人を積極的に受け入れます。

そのような意欲をもった入学者を選抜するために、各学部学科のアドミッション・ポリシーにおいて、修得していることが求められる能力や態度について公表し、それぞれに対応する多様な入学者選抜方法を実施します。

【日本語コミュニケーション学科】

1 大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか

日本語コミュニケーション学科は、本学科の掲げるディプロマ・ポリシーに基づき、以下のよう
な力を持った人材を育成します。

- ①日本語力やコミュニケーション力を身につけることによって、理解力と発信力を高め、社会人として必須の協働力や問題解決力を発展・向上させます。
- ②日本の文学や文化を深く広く理解することにより、自国の文学と文化を国内外問わず、積極的に発信する力を発展・向上させます。
- ③社会常識や社会及び会社の仕組みを学び、人と接する良識を修得するとともに、多様な価値観を持つ人とも協働し、持続的かつ適切・臨機応変に対処する問題解決力を発展・向上させます。
- ④多様な文化を理解し尊重する国際的な広い視野とセンスを身につけ、修得した自国の文学・文化を発信しようとする積極的な態度と、正しく伝達する語学力を発展・向上させます。
- ⑤自ら学ぶ楽しみを知り、絶えず自己を啓発し高める生き方を求め、修得した学識と技能を社会に還元し貢献する、そのような意欲と主体性を持った人間として成長する力を発展・向上させます。

2 入学者に求める意欲

日本語コミュニケーション学科のカリキュラムを十分に理解し、意欲的に学ぶ能力を持つとともに、以下に掲げる要件の一つ以上当てはまる人。

- ①日本文学や日本文化に関心があり、そこに表れた日本人の情緒や感性を深く理解したい
- ②ことばについての知識と理解を深め、日本語4技能を磨き上げたい
- ③人と対面した場面でのコミュニケーションスキルを高めたい
- ④ネットワーク社会におけるコミュニケーションスキルを高めたい
- ⑤社会で通用するビジネススキルを習得し、汎用的能力と協働力を伸ばしたい
- ⑥本や雑誌に興味があり、文章作成能力や出版物の企画編集能力を身につけたい
- ⑦図書館司書の資格や、学科で取得可能な資格を取得して進路選択につなげたい
- ⑧2年間の学びを礎に、4年制大学へ編入してさらに発展的に学びを深めたい

3 入学者に求める態度や能力

- ①学科の教育内容をしっかりと理解し、意欲的に学ぼうとする態度と能力を身につけていることが必要です。
- ②新聞をよく読み、社会の仕組みや社会の動向を知ろうとする態度と能力が必要です。
- ③日本語力と表現力を、さらに高めようとする態度が必要です。
- ④文学作品に親しむとともに、日本の文化やことばについて深く理解しようとする態度と能力が必要です。
- ⑤積極的に人と関わり、授業で発言や発表ができるコミュニケーション力が必要です。
- ⑥漢字能力検定準2級以上、あるいはTOEIC L&R/S&W 625点以上、もしくは実用英語技能検定(CSE2.0) 1700以上などの資格を有していれば高く評価します。

4 高等学校段階までに培ってきた能力の評価法

日本語コミュニケーション学科は、受験生がこれまで培ってきた能力を多面的に評価するために、多様な評価法による入学者選抜制度を実施しています。

- ①一般選抜では、高等学校で学ぶ現代国語を範囲とし、読解力、国語的知識、言語運用能力を問う学力試験を行います。
- ②高等学校等の学校長の推薦による指定校制学校推薦型選抜では、推薦されるにふさわしい学力と態度が求められるとともに、学科の教育内容を理解した上での学修意欲やコミュニケーション

ン力を測る面接を行います。

- ③その他の学校推薦型選抜では、高校での成績の他、学科の教育内容を理解した上での学修意欲とコミュニケーション力を測る面接を行います。部活動や読書に対する意欲にも注目します。
- ④総合型選抜では、自らが培ってきた多彩な能力を、説得力を持って語れる表現力、学科の教育内容を理解した上での学修意欲、そしてコミュニケーション力を評価します。特に総合型選抜Ⅱ期（グローバル）では応募時まで取得した学外の団体が主催する検定試験や資格試験の結果を中心に評価します。

【英語コミュニケーション学科】

英語コミュニケーション学科では、短期大学部の方針に則った本学科のディプロマ・ポリシーを踏まえ、以下に示す1から4までの大項目に示されている小項目のいずれかに該当する応募者に対して入学を認めることとします。

1 本学の高等教育に求める目標

①コミュニケーション能力

日本の社会において日本語によるコミュニケーションを図る能力に加え、英語という言語を国際的なコミュニケーションの手段として、様々な場面で用いる能力を養い、発展・向上させようと考えている者

②言語と文化の理解

中等教育で培った英語という言語ならびに英語圏の社会的背景や文化に関する知識をさらに積み上げていきたいと考えている者

③観光関連産業をはじめとするビジネスへの興味

世界のいたるところで繰り広げられ、世界の平和を基盤とした現象である観光関連産業に興味を持ち、その基礎的な知識や技能を身につけようと考えている者

④国際社会における活動への興味

国際社会、特に英語圏で発生している諸問題について関心を持ち、そうした国際社会を構成する一員として日本以外の国での生活を体験してみたいと考えている者

⑤国際人としてのバランス感覚

日本の常識が世界の常識ではないという視点に立ち、世界から見れば一地域に過ぎない日本という存在の地域性（ローカル）と、様々な常識や価値観が存在する世界、特に英語圏での視点（グローバル）を併せ持つ人材となることを願っている者

2 入学者に求める能力

①言語運用能力

日本語はもちろんのこと、英語によるコミュニケーションを図ることができる。

②問題処理能力

日本語あるいは英語による情報を収集し、必要な情報を取捨選択し、最終的な意思決定を図るなど、問題処理能力がある。

③自立性

社会における自分の存在や位置を理解し、その上で社会の一員として自立した対応ができる。

④地域性と国際性の共存

世界において一つの地域である日本の価値観と、世界、特に英語圏の価値観との双方に目を向けることができる。

3 入学者に求める資質

①教育課程（カリキュラム）の理解

英語コミュニケーション学科が、英語という言語に関する授業科目と、英語圏における社会的な背景や文化に関する授業科目が多く設置されている学科であることを理解している。

②言語に対する意識

日本語の他に英語で人との交信を試みる意思を持ち、その能力をさらに磨き高めていこうとする姿勢を持っている。

③社会との関わり

高等教育が社会をリードする立場に就く人々の養成に携わっていることを踏まえ、日本を含む世界の動向に目を向けている。

④付随的な事項

実用英語技能検定 (CSE2.0) 2300 以上の能力を有している場合、あるいは TOEIC L&R/S&W で 1560 点以上を獲得する能力を有している場合、入学についてそれらの能力を高く評価します。

4 中等教育までに培ってきた能力の評価

①一般選抜（筆記等）

一般選抜では、高等学校等で学ぶことになっている基礎的な知識、特に外国語（英語）を中心に、英語の語彙や文法に関する知識あるいは英語の文章読解力など英語運用能力を問う学力試験を行います。

②学校推薦型選抜（面接・小論文等）

学校推薦型選抜では、以下に示す形態があり、いずれかの試験によって本学での学業に合致した資質を有しているか確認します。

i 指定校制学校推薦型選抜

本学科が指定した高等学校等の学校長の推薦による学校推薦型選抜では、推薦されるに相応しい学力と態度が求められるとともに、本学での学修意欲やコミュニケーション能力を測る面接を行います。

ii その他の学校推薦型選抜

上記以外の学校推薦型選抜では、応募書類提出までに記載が間に合う高等学校の成績の他に、本学での学修意欲やコミュニケーション能力を測る面接を行います。また、部活動などの課外活動に対する意欲にも注目します。

③総合型選抜

総合型選抜では、応募者がこれまで培ってきた能力の長所や効果について説得力を持って説明できる自立性のある姿勢を評価します。その中でも総合型選抜Ⅱ期（グローバル）では応募時までに取得した学外の団体が主催する検定試験や資格試験の結果を中心に評価します。

学科が求める学生像

<国文学科>

<Ⅰ期>

日本の言葉と文学・文化、さらにその根底にある漢文学(中国の思想と文学)に対して、強い興味を持ち、大学4年間の勉学に意欲的にかかわることのできる能力を持つ学生を求めています。入学試験では、大学における勉学能力と、国文学科との適性をみます。

<Ⅲ期>

日本の言葉と文学・文化、さらにその根底にある漢文学(中国の思想と文学)を学び、それを海外に発信できる人材を育てています。そのため、ある一定の外国語能力があることを出願の条件とし、さらに、国文学科への適性をみるために面接を行います。

以下のいずれかの資格を有していること。

- (1)TOEIC® L&R/S&W:L&R225以上かつS&W400以上
- (2)実用英語技能検定(CBT®, S-CBT®, S-Interview®含む):準2級以上のCSE2.0 1700以上
- (3)漢語水平考試(HSK):2級以上
- (4)中国語検定試験(中検):4級以上
- (5)韓国語能力試験(TOPIK):3級以上
- (6)「ハングル」能力検定試験:3級以上

<英文学科>

次の(1)~(5)のどれかに当てはまる人に出願の資格があります。

- (1)英語に関してアピールできるものがある人
- (2)今までの学習経験についてアピールできるものがある人
- (3)イギリスやアメリカなどの英語圏の国の文学・文化を学びたいと思っている人
- (4)英語の仕組みや歴史を学びたいと思っている人
- (5)英語の学習を通して、論理的な思考力や表現力を高めたいと思っている人

<美学美術史学科>

美学美術史学科は、美術や芸術について深く知ることを通じて、それらが生み出された社会や文化、思想、歴史的背景などについて幅広い知識を身に付けたい人を、求めています。

<人間社会学部>

人間社会学部は、「人間社会のしくみや構造を知り、そこで起こるさまざまな問題を解決する能力を身につける」ことを目指しています。

次の(1)~(5)のどれかにあてはまる人に出願の資格があります。

- (1)人間の心理や行動に興味のある人
- (2)自立した女性になることを目指す人
- (3)社会で活躍できる能力を身につけたい人
- (4)キャリア形成を図るためのスキルを身につけたい人
- (5)コミュニケーション能力を身につけたい人

<食生活科学科（管理栄養士専攻・食物科学専攻・健康栄養専攻）>

食生活科学科では、食と栄養・健康に関する知識、技術、能力や食文化に対する知識を身につけて、食の専門家として社会や世界で活躍したいと思っている人材を求めます。

(1)食生活科学科で学修するためには、以下の基礎学力を有していることが必要です。

- ①授業を理解できる能力、他者の話の理解力及び文章の読解力
- ②他者の話や自分の考えを文章にまとめる能力
- ③コミュニケーション能力
- ④食・栄養・健康に対する関心と問題意識
- ⑤基本的レベルの数学能力

また、高等学校で履修しておくことが望まれる科目としては、食と栄養・健康に関する学修のために、生物基礎と化学基礎です。さらに、食の専門家として社会や世界で活躍するために、家庭科及び英語の基礎学力が必要です。

(2)上記の事項に加えて、各専攻では、以下のような人材を求めています。

①管理栄養士専攻

- ・管理栄養士として、健康な人や病気の人を対象とした栄養指導や食事の提供に携わる分野での活躍をめざす人
- ・栄養教育や社会的な食環境を整備する栄養行政などの分野での活躍をめざす人
- ・栄養管理の専門家としてリーダーシップを発揮して活躍しようと、たゆまぬ努力を続けられる人

②食物科学専攻

- ・食品の生産・製造、食品流通、食品販売、外食産業など食産業界での活躍をめざす人
- ・食の専門家として、食の情報発信や食生活のプロデュースをしたいと思っている人
- ・中学校、高等学校の家庭科教諭をめざす人

③健康栄養専攻

- ・人々の食と健康を支える専門職として活躍する栄養士をめざす人
- ・健康維持増進のため、食物の消化吸収の仕組み、栄養素の機能、調理など食と栄養について意欲的に学ぶ人

<生活環境学科>

生活環境学科は、高等学校の課程で十分に基礎的な学力を身に付けると共に、アパレル・ファッション、プロダクト・インテリア、住環境デザインなどの身近な生活環境に興味を持ち、生活環境に関する諸問題の解決に積極的に取り組む意欲のある人材を求めています。

具体的には、以下のような人が生活環境学科での学びに符合すると考えられます。

- (1)理解力、文章作成力、計算力、コミュニケーション力等の基礎的な力を身に付けている人
- (2)アパレル・ファッション、プロダクト・インテリア、住環境デザインなどの身近な生活環境に関心を持っている人
- (3)作品制作やデザインに興味がある人
- (4)好奇心が旺盛で、自ら積極的に行動できる人
- (5)数学、物理、化学、生物など自然系科目が好きな人、実験が好きな人

<生活文化学科(生活心理専攻・幼児保育専攻)>

生活文化学科は、二つの専攻からなり、生活心理、幼児保育について学びます。

各専攻では、以下の条件にあてはまる人に出願の資格があります。

(生活心理専攻)

- (1)生活に関する心理学に興味がある人
- (2)生活課題を解決する心理学の専門性を身につけたい人
- (3)心理学を学び、社会で活躍したい人

(幼児保育専攻)

- (1)子どもや保育・教育に興味がある人
- (2)心身ともに健康で、他者と協力できる人
- (3)保育士や幼稚園・小学校教諭をめざす人

<現代生活学科>

現代生活学科では、現代の生活を取り巻く諸問題を総合的に捉える視点を持ち、新しい社会・生活観に立って、これからの産業と社会の発展のために活躍できる女性の育成を目指します。

次の(1)～(4)のどれかにあてはまる人に出願の資格があります。

- (1)資源・環境問題に関する専門知識と新しい環境技術、環境対応型産業に関心のある人
- (2)社会を作り変えてゆく新しいメディア技術に関心を持ち、自らの活躍に役立てたい人
- (3)持続可能な社会に向けて、地域の資源を生かした産業や地域づくりに関心のある人
- (4)現実社会の課題解決のために、これからの企業で求められる総合的な力を身につけたい人

募集人員・出願期間・選考方法について 【大学（4年制）】

募集人員（Ⅰ期～Ⅲ期）

学 部		文 学 部			人間社会 学部	生 活 科 学 部						
学 科 専 攻	国文学科	英文学科	美学 美術史 学科	人間社会学科 現代社会学科 (2学科一括募集)	食生活科学科			生活 環境 学科	生活文化学科		現代 生活 学科	
					管理栄養士 専攻	食物科学 専攻	健康栄養 専攻		生活心理 専攻	幼児保育 専攻		
入学定員		110名	110名	90名	200名	70名	75名	40名	80名	40名	45名	60名
募 集 人 員	Ⅰ期	4名	2名	8名	4名	3名	7名	4名	10名	4名	4名	4名
	Ⅱ期	—	—	3名	—	—	3名	2名	2名	2名	2名	3名
	Ⅲ期	3名	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
複数回出願		○	—	○	—	—	○	○	○	×	×	×

出願期間（Ⅰ期～Ⅲ期）

Ⅰ期	9月15日(火)～9月25日(金) 必着 ※窓口受付可 9月25日(金) 13:00 締切
Ⅱ期	11月2日(月)～12月9日(水) 必着 ※窓口受付可 12月9日(水) 13:00 締切
Ⅲ期	12月18日(金)～1月4日(月) 必着 ※窓口受付可 1月4日(月) 13:00 締切

出願条件・選考方法・選考日（Ⅰ期のみ）

国文学科	<p>Ⅰ期 出願の条件：特になし</p> <p>1次選考：エントリーシート、小論文及び調査書进行评估 結果発表：10月10日（土）</p> <p>2次選考（1次選考合格者のみ） 試験日：10月17日（土）10：00～ オンラインによる面接（口頭試問） ※面接開始時間は各受験生によって異なりますので、1次選考結果通知でお知らせします。</p>
英文学科	<p>Ⅰ期 出願の条件： 以下の5つの出願資格のうち、自分があてはまるものについてエントリーシートに記載し、面接時に具体的な説明が出来る者。</p> <p>(1)英語に関してアピールできるものがある人 (2)今までの学習経験についてアピールできるものがある人 (3)イギリスやアメリカなどの英語圏の国の文学・文化を学びたいと思っている人 (4)英語の仕組みや歴史を学びたいと思っている人 (5)英語の学習を通して、論理的な思考力や表現力を高めたいと思っている人</p> <p>1次選考：エントリーシート、小論文及び調査書进行评估 結果発表：10月10日（土）</p> <p>2次選考（1次選考合格者のみ） 試験日：10月17日（土）10：00～ オンラインによる面接（口頭試問） ※面接開始時間は各受験生によって異なりますので、1次選考結果通知でお知らせします。</p>

<p>美学美術史学科</p>	<p>I 期 出願の条件：特になし</p> <p>1 次選考：エントリーシート、調査書を評価 結果発表：10月10日（土）</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） 試験日：10月18日（日） 10：00～10：20 オンライン模擬授業の受講 10：30～11：00 課題レポートの作成 11：00～11：15 課題レポートの提出 13：00～ オンラインによる面接（口頭試問） ※当日のオンライン上の集合時間は、1 次選考結果通知でお知らせします。</p>
<p>人間社会学部</p>	<p>I 期 出願の条件：特になし</p> <p>1 次選考：提出されたエントリーシート、調査書を評価 結果発表：10月10日（土）</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） 10月12日（月）10：00～ オンライン模擬授業を視聴し、指定された課題レポートを作成 10月16日（金）16：00まで 課題レポートの提出締切</p> <p>試験日：10月18日（日）10：00～ オンラインによる面接（口頭試問） （課題レポートに関する質疑応答を含む） ※面接開始時間は各受験生によって異なりますので、1 次選考結果通知でお知らせします。</p>
<p>食生活科学科</p>	<p>I 期（管理栄養士専攻、食物科学専攻、健康栄養専攻） 出願の条件：特になし</p> <p>1 次選考：エントリーシート・調査書・課題レポート 結果発表：10月10日（土）</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） 試験日：10月17日（土）9：30～ <管理栄養士専攻> オンラインによる面接（口頭試問） 事前課題の内容に即した質問を行うとともに、「生物基礎」及び「化学基礎」に関する知識や理解度を問い、総合的に評価します。 ※面接開始時間は各受験生によって異なりますので、1 次選考結果通知でお知らせします。</p> <p><食物科学専攻及び健康栄養専攻> オンラインによる面接（口頭試問） 事前課題の内容に即した質問を行うとともに、食に対する興味や関心、学びに対する意欲などを総合的に評価します。 ※面接開始時間は各受験生によって異なりますので、1 次選考結果通知でお知らせします。</p>
<p>生活環境学科</p>	<p>I 期 出願条件：特になし オープンキャンパスに参加、または本学 Web サイトや Campus Guide Book 等を閲覧し、学科の概要や学びの内容について理解しておくことが望ましい。</p> <p>1 次選考：エントリーシート及び調査書を評価 結果発表：10月10日（土）</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） 第1日目：10月17日（土）10：00～ オンラインによる個人面接 第2日目：10月18日（日）10：00～または13：00～ オンラインによる模擬授業およびグループディスカッション ※2 次選考の第1日目・第2日目の集合時間は、受験生によって異なりますので、1 次選考結果通知でお知らせします。</p>

生活文化学科	<p>I 期（生活心理専攻・幼児保育専攻） 出願の条件：特になし オープンキャンパスに参加、または本学 Web サイトや Campus Guide Book 等を閲覧し、学科の概要や学びの内容について理解しておくことが望ましい。</p> <p>1 次選考：エントリーシート、課題レポートを評価 結果発表：10 月 10 日（土）</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） 試験日：10 月 17 日（土）10：00～ オンラインによる面接（口頭試問） （出願時に提出された課題レポートに関する質疑応答を含む） ※面接開始時間は各受験生によって異なりますので、1 次選考結果通知でお知らせします。</p>
現代生活学科	<p>I 期 出願の条件：エントリーシートに添付されている課題レポートを、エントリーシートと同封し、提出できる者。 可能であれば、オープンキャンパスに参加、または本学 Web サイトや Campus Guide Book 等を閲覧し、学科の概要や学びの内容について理解しておくことが望ましい。</p> <p>1 次選考：エントリーシート、課題レポート及び調査書を評価 結果発表：10 月 10 日（土）</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） 試験日：10 月 17 日（土）10：00～ オンラインによる面接（口頭試問） ※面接開始時間は各受験生によって異なりますので、1 次選考結果通知でお知らせします。</p>

※2次選考のオンライン選考を受験するにあたり、事前準備や注意事項がありますので、24 ページを必ず確認してください。

評価基準（I 期のみ）

	選考方法	評価基準
国文学科	<p>I 期 1 次選考 ①エントリーシート ②調査書 ③小論文</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①オンラインによる面接（口頭試問）</p>	<p>I 期 1 次選考 ①30 点 ②30 点 ③40 点</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①100 点</p>
英文学科	<p>I 期 1 次選考 ①エントリーシート ②調査書 ③小論文</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①オンラインによる面接（口頭試問）</p>	<p>I 期 1 次選考 ①+②50 点 ③50 点</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①100 点</p>
美学美術史学科	<p>I 期 1 次選考 ①エントリーシート ②調査書</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①エントリーシート ②オンライン模擬授業の内容に関する試験 ③オンラインによる面接（口頭試問） ④調査書</p>	<p>I 期 1 次選考 ①50 点 ②50 点</p> <p>2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①は③に含む ②25 点 ③50 点 ④25 点</p>

人間社会学部	I 期 1 次選考 ①エントリーシート ①-①志望動機 ①-②本学で学ぶ目的 ①-③将来ビジョン ①-④自己 PR ②調査書 2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①エントリーシート ②調査書 ③課題レポート ④オンラインによる面接（口頭試問）	I 期 1 次選考 ①計 80 点 ①-①20 点 ①-②20 点 ①-③20 点 ①-④20 点 ②20 点 2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①10 点 ②10 点 ③40 点 ④40 点
食生活科学科	I 期（管理栄養士専攻、食物科学専攻、健康栄養専攻） 1 次選考 ①エントリーシート ②調査書 ③課題レポート 2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①オンラインによる面接（口頭試問）	I 期（管理栄養士専攻、食物科学専攻、健康栄養専攻） 1 次選考 ①40 点 ②20 点 ③40 点 2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①100 点
生活環境学科	I 期 1 次選考 ①エントリーシート ②調査書 2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①オンラインによる個人面接（口頭試問） ②オンラインによる模擬授業 及びグループディスカッション	I 期 1 次選考 ①60 点 ②40 点 2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①40 点 ②60 点
生活文化学科	I 期（生活心理専攻・幼児保育専攻） 1 次選考 ①エントリーシート ②課題レポート 2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①オンラインによる面接（口頭試問）	I 期（生活心理専攻・幼児保育専攻） 1 次選考 ①25 点 ②75 点 2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①100 点 ※調査書は面接の中で総合的に判断する。
現代生活学科	I 期 1 次選考 ①エントリーシート ②調査書 ③課題レポート 2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①オンラインによる面接（口頭試問）	I 期 1 次選考 ①30 点 ②40 点 ③30 点 2 次選考（1 次選考合格者のみ） ①100 点

出願について【大学（4年制）】（Ⅰ期のみ）

受験資格・提出書類

受験資格	<p>本学を第一志望（専願）とし、次のいずれかの条件を満たしている女子。</p> <p>(1) 高等学校もしくは中等教育学校を2021年3月卒業見込みの者または卒業後5年以内（2016年3月以降の卒業）の者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（修了後5年以内）または2021年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p style="padding-left: 20px;">* 高等学校卒業程度認定試験合格者</p> <p style="padding-left: 20px;">* 大学入学資格検定試験合格者</p>																								
提出書類	<p>(1) エントリーシート <本学所定様式></p> <p style="padding-left: 20px;">※学科ごとにエントリーシートの様式が異なります。</p> <p>(2) 志願票 <インターネット出願サイトからダウンロードし、A4サイズの白紙に印刷したもの></p> <p>(3) 職歴のある者は履歴書 <本学所定様式。写真不要></p> <p>(4) 調査書：最終学年1学期または前期までの成績が記入されたもの（3か月以内に発行したもの、厳封）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校卒業程度認定試験合格者または、2021年3月31日までに合格見込みの者は「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」または「高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書」（3か月以内に発行したもの） ・ 大学入学資格検定試験合格者は「大学入学資格検定合格成績証明書」（3か月以内に発行したもの） ・ 新型コロナウイルス感染症による影響がある場合は26ページの「[5] 新型コロナウイルス感染症に関して」を参照ください。 <p>(5) オンライン選考に関する同意書</p> <p>(6) 学科・専攻別に、下記の提出が必要です。出願する前に必ず確認してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">学科・専攻</th> <th style="width: 50%;">上記（1）～（5）以外のもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>国文学科</td><td>小論文</td></tr> <tr><td>英文学科</td><td>小論文</td></tr> <tr><td>美学美術史学科</td><td>なし</td></tr> <tr><td>人間社会学部</td><td>なし</td></tr> <tr><td>食生活科学科 管理栄養士専攻</td><td>課題レポート</td></tr> <tr><td>食生活科学科 食物科学専攻</td><td>課題レポート</td></tr> <tr><td>食生活科学科 健康栄養専攻</td><td>課題レポート</td></tr> <tr><td>生活環境学科</td><td>なし</td></tr> <tr><td>生活文化学科 生活心理専攻</td><td>課題レポート</td></tr> <tr><td>生活文化学科 幼児保育専攻</td><td>課題レポート</td></tr> <tr><td>現代生活学科</td><td>課題レポート</td></tr> </tbody> </table>	学科・専攻	上記（1）～（5）以外のもの	国文学科	小論文	英文学科	小論文	美学美術史学科	なし	人間社会学部	なし	食生活科学科 管理栄養士専攻	課題レポート	食生活科学科 食物科学専攻	課題レポート	食生活科学科 健康栄養専攻	課題レポート	生活環境学科	なし	生活文化学科 生活心理専攻	課題レポート	生活文化学科 幼児保育専攻	課題レポート	現代生活学科	課題レポート
学科・専攻	上記（1）～（5）以外のもの																								
国文学科	小論文																								
英文学科	小論文																								
美学美術史学科	なし																								
人間社会学部	なし																								
食生活科学科 管理栄養士専攻	課題レポート																								
食生活科学科 食物科学専攻	課題レポート																								
食生活科学科 健康栄養専攻	課題レポート																								
生活環境学科	なし																								
生活文化学科 生活心理専攻	課題レポート																								
生活文化学科 幼児保育専攻	課題レポート																								
現代生活学科	課題レポート																								

※入学検定料・出願書類の提出等については23ページをご確認ください。

受験上及び修学上の配慮について

本学では、受験上の配慮や入学後の修学支援を行っております。
 ご要望がある場合は、26ページをご確認ください。

2021 年度 総合型選抜 【短期大学部（2 年制）】

学科が求める学生像

<日本語コミュニケーション学科>

学科カリキュラムを十分理解し、下記の要件の中に当てはまるものがある者。

- (1)日本文学や日本文化に関心があり、そこに表れた日本人の情緒や感性を深く理解したい。
- (2)ことばについての知識と理解を深め、日本語4技能を磨き上げたい。
- (3)人と対面した場面でのコミュニケーションスキルを高めたい。
- (4)ネットワーク社会におけるコミュニケーションスキルを高めたい。
- (5)社会で通用するビジネススキルを習得し、汎用的能力と協働力を伸ばしたい。
- (6)本や雑誌に興味があり、文章作成能力や出版物の企画編集能力を身につけたい。
- (7)図書館司書の資格や、学科で取得可能な資格を取得して進路選択につなげたい。
- (8)2年間の学びを礎に、4年制大学へ編入してさらに発展的に学びを深めたい。

<英語コミュニケーション学科>

学科カリキュラムを十分理解し、各コースの下記の要件の中に当てはまるものがある者。

- (1)英語に興味があり、英語の知識とスキルを高めたい。
- (2)オーストラリア・ハワイでの英語研修とインターンシップに参加してみたい。
- (3)外国の文化や歴史についての知識と理解を深め、いろいろな国の人と交流をはかりたい。
- (4)航空・旅行・ホテル・ブライダルなど観光の仕事に興味がある。
- (5)「使える英語」を身につけ、仕事に活かしたい。
- (6)学科で取得を推奨・支援している資格をとりたい。
- (7)本学で取得した単位を活かして、日本や外国の4年制大学への編入学を考えている。
- (8)将来の進路として留学を考えている。

募集人員・出願期間・選考方法について 【短期大学部（2 年制）】

募集人数（Ⅰ期～Ⅲ期）

学科 コース	日本語コミュニケーション学科		英語コミュニケーション学科	
	コミュニケーション スキルコース	情報コミュニケーション コース	観光ビジネス コース	国際コミュニケーション コース
入学定員	80 名		100 名	
募集人員	15 名		15 名	

※募集人員は、Ⅰ～Ⅲ期（Ⅱ期グローバルを含む）を合わせた数

出願期間（Ⅰ期～Ⅲ期）

Ⅰ期	9月15日(火)～9月25日(金) 必着	※窓口受付可	9月25日(金)13:00 締切
Ⅱ期 (グローバル含む)	11月2日(月)～12月9日(水) 必着	※窓口受付可	12月9日(水) 13:00 締切
Ⅲ期	2月12日(金)～3月6日(土) 必着	※窓口受付可	3月6日(土)13:00 締切

選考方法・選考日（I期のみ）

日本語コミュニケーション学科	<p>I期</p> <p>1次選考：エントリーシート・調査書・小論文を評価 結果発表：10月3日（土）</p> <p>2次選考（1次選考合格者のみ） 試験日：10月18日（日）10：00～ オンラインによる面接 ※面接開始時間は各受験生によって異なりますので、1次選考結果通知でお知らせします。</p>
英語コミュニケーション学科	<p>I期</p> <p>1次選考：エントリーシート・調査書を評価 結果発表：10月3日（土）</p> <p>2次選考（1次選考合格者のみ） 試験日：10月18日（日）10：00～ オンラインによる面接（英語力の確認を含む） ※面接開始時間は各受験生によって異なりますので、1次選考結果通知でお知らせします。</p> <p>※出願時に、提示された課題を提出すること。 ただし、下記いずれかの資格取得者は証明書の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身高校によって証明されたもの」を提出することで、課題提出を免除する。 実用英語技能検定2級以上の（CBT®、S-CBT®、S-Interview®含む）CSE2.0 1950以上の者、TOEIC®L&R/S&W L&R550以上かつS&W600以上の者</p>

※2次選考のオンライン選考を受験するにあたり、事前準備や注意事項がありますので、24ページを必ず確認してください。

評価基準（I期のみ）

	選考方法	評価基準
日本語コミュニケーション学科	<p>I期</p> <p>1次選考 ①エントリーシート ②調査書 ③小論文</p> <p>2次選考（1次選考合格者のみ） ①オンラインによる面接</p>	<p>I期</p> <p>1次選考 ①50点 ②20点 ③30点</p> <p>2次選考（1次選考合格者のみ） ①100点 ※1</p>
英語コミュニケーション学科	<p>I期</p> <p>1次選考 ①エントリーシート ②調査書</p> <p>2次選考（1次選考合格者のみ） ①オンラインによる面接（英語力の確認を含む） ②出願書類</p>	<p>I期</p> <p>1次選考 ①50点 ②50点</p> <p>2次選考（1次選考合格者のみ） ①80点 ②20点 ※2</p>

※1 1次選考の100点を半分の50点に圧縮し、面接を50点として総合判断する。
 ※2 実用英語技能検定等の評価については、可否のボーダーライン上に立った際に考慮する。

出願について【短期大学部（2年制）】（I期のみ）

受験資格	<p>【I期】</p> <p>各学科、各コースの内容を十分に理解し、積極的に人と関わり、発言や発表ができる者。</p> <p>本学を第一志望（専願）とし、次のいずれかの条件を満たしている者（女子）。</p> <p>(1) 高等学校もしくは中等教育学校を2021年3月卒業見込みの者、または卒業後5年以内（2016年3月以降の卒業）の者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を2021年3月修了見込みの者、または修了した者（修了後5年以内）</p> <p>(3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p style="text-align: center;">*高等学校卒業程度認定試験合格者 *大学入学資格検定試験合格者</p>						
提出書類	<p>【I期】</p> <p>(1) エントリーシート<担任印不要・本学所定様式></p> <p>(2) 志願票 <インターネット出願サイトからダウンロードし、A4サイズの白紙に印刷したもの></p> <p>(3) <u>職歴のある者は履歴書</u><本学所定様式、写真不要></p> <p>(4) <u>調査書：最終学年1学期または前期までの成績が記入されたもの（3か月以内に発行したもの、厳封）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業程度認定試験合格者または、2021年3月31日までに合格見込みの者は「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」または「高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書」（3か月以内に発行したもの） ・大学入学資格検定試験合格者は「大学入学資格検定合格成績証明書」（3か月以内に発行したもの） ・新型コロナウイルス感染症による影響がある場合は、26ページの「[5] 新型コロナウイルス感染症に関して」を参照ください。 <p>(5) オンライン選考に関する同意書</p> <p>(6) 学科別に、下記の提出が必要です。出願する前に必ず確認してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">学科</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">上記(1)～(5)以外のもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">日本語コミュニケーション学科</td> <td style="padding: 5px;">小論文</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">英語コミュニケーション学科</td> <td style="padding: 5px;"> ①課題 ただし、下記いずれかの資格取得者は証明書の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身高校によって証明されたもの」を出願時に提出することで、課題提出を免除する。 ・実用英語技能検定（CBT®、S-CBT®、S-Interview®含む）2級以上のCSE2.0 1950以上の者。 ・TOEIC®L&R/S&W L&R550以上かつS&W600以上の者。 ②実用英語技能検定（CBT®、S-CBT®、S-Interview®含む）準2級以上の受験経験者は、合否にかかわらず、受験結果の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身高校によって証明されたもの」を提出することができる。 </td> </tr> </tbody> </table>	学科	上記(1)～(5)以外のもの	日本語コミュニケーション学科	小論文	英語コミュニケーション学科	①課題 ただし、下記いずれかの資格取得者は証明書の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身高校によって証明されたもの」を出願時に提出することで、課題提出を免除する。 ・実用英語技能検定（CBT®、S-CBT®、S-Interview®含む）2級以上のCSE2.0 1950以上の者。 ・TOEIC®L&R/S&W L&R550以上かつS&W600以上の者。 ②実用英語技能検定（CBT®、S-CBT®、S-Interview®含む）準2級以上の受験経験者は、合否にかかわらず、受験結果の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身高校によって証明されたもの」を提出することができる。
学科	上記(1)～(5)以外のもの						
日本語コミュニケーション学科	小論文						
英語コミュニケーション学科	①課題 ただし、下記いずれかの資格取得者は証明書の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身高校によって証明されたもの」を出願時に提出することで、課題提出を免除する。 ・実用英語技能検定（CBT®、S-CBT®、S-Interview®含む）2級以上のCSE2.0 1950以上の者。 ・TOEIC®L&R/S&W L&R550以上かつS&W600以上の者。 ②実用英語技能検定（CBT®、S-CBT®、S-Interview®含む）準2級以上の受験経験者は、合否にかかわらず、受験結果の「原本」または「原本からの正しい複製であることが出身高校によって証明されたもの」を提出することができる。						

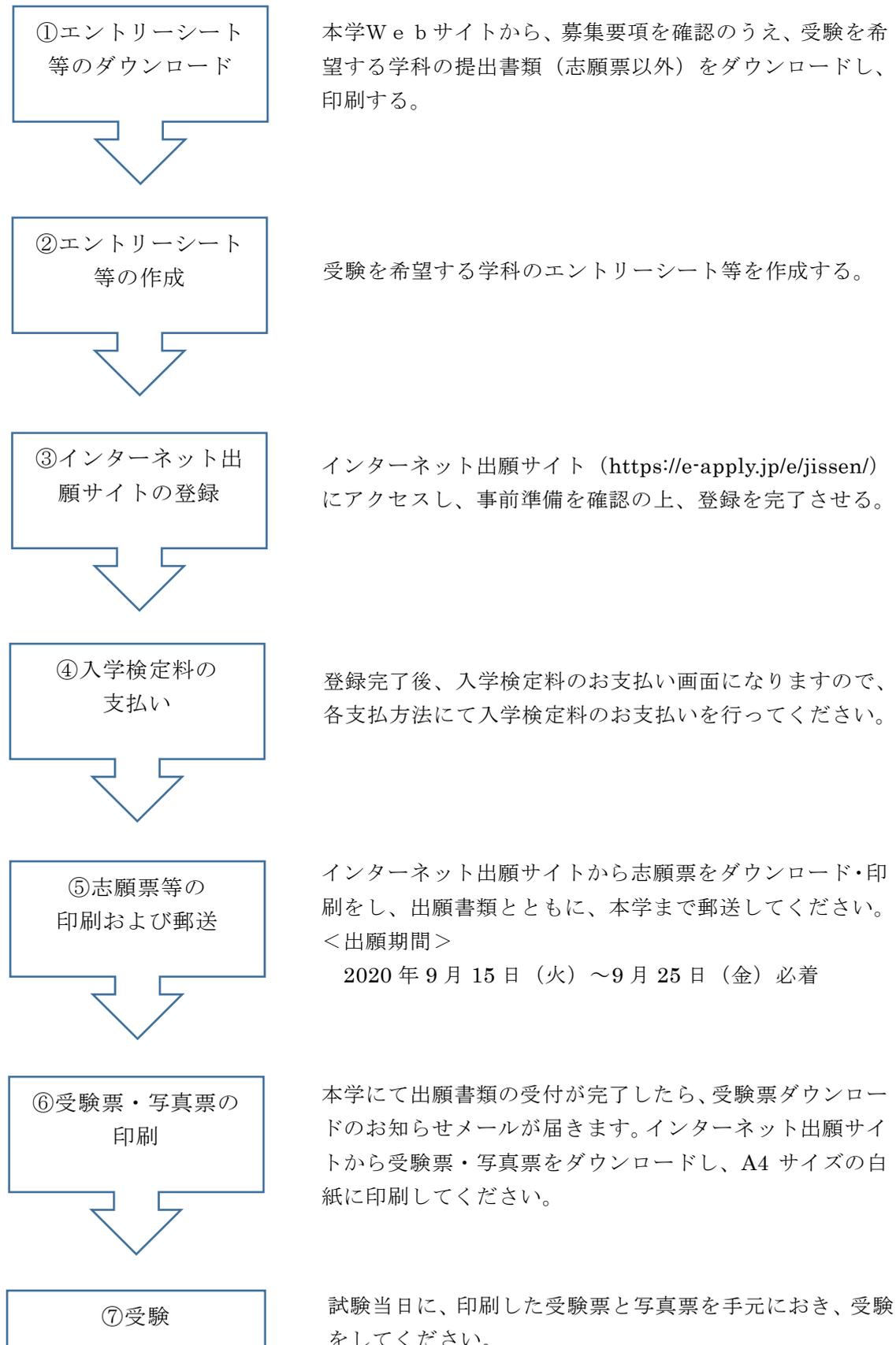
※入学検定料・出願書類の提出等については23ページをご確認ください。

受験上及び修学上の配慮について

本学では、受験上の配慮や入学後の修学支援を行っております。
 ご要望がある場合は、26ページをご確認ください。

共通事項 【大学（4年制）・短期大学部（2年制）】

[1] 出願から試験までの流れ



[2] 入学検定料・出願書類の提出等について

1. 入学検定料

入学検定料は 35,000 円です。クレジットカードによる決済またはコンビニエンスストアからの振り込みになります。なお、納入された入学検定料の返還は行いません。

《自然災害等で被災された受験生の方を対象とした特別措置について》

被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を祈念しております。本学では、入学者選抜において、被災された受験生に対して、入学検定料（受験料）免除の特別措置を講じます。

災害に対する特別措置につきましては、随時本学 Web サイトでお知らせいたします。

2. 出願書類の提出について

(1) 出願する場合は、インターネット出願サイトにアクセスし、事前準備を確認の上、必要事項を入力し、入学検定料をお支払いください。

<インターネット出願サイト>

<https://e-apply.jp/e/jissen/>



お支払いが完了すると、インターネット出願サイトにて志願票がダウンロードできます。ダウンロードした志願票を A4 サイズの白紙に印刷し、出願書類等を市販の角 2 封筒に入れ、インターネット出願サイトから印刷した「封筒貼付用宛名シート」を封筒に貼付し、「簡易書留・速達」にて郵送してください。

※締切必着（宅配便は不可）

※出願期間中は、出願する学部・学科を問わず、渋谷・日野の両キャンパスの窓口で出願受付可能です。

（受付時間 9:00~17:00（日曜・祝日を除く）、出願期間最終日は 13:00 まで。窓口受付期間外の持参不可）

※出願サイトに必要情報を登録する際、電話番号はオンライン選考当日の通信環境不具合時の連絡手段になりますので、当日すぐに連絡がつく電話番号を登録ください。

(2) 出願後の試験区分・志望学部・学科・専攻・コースの変更はできません。

(3) 提出された出願書類及び納入された入学検定料の返還は行いませんので、書類については必要に応じてコピーしてください。

ご不明な点は必ず出願前に下記へお問い合わせください。

学生総合支援センター 入学支援課（渋谷キャンパス）TEL03-6450-6820（日野キャンパス）TEL042-585-8820
（日曜・祝日を除く）

お問い合わせフォーム <https://www.jissen.ac.jp/contact/form/index.php>

3. 出身高等学校への「入学者選抜情報」提供の取り扱い

(1) 趣旨

各高等学校から進路指導上の参考資料として、入学者選抜情報の提供を依頼されています。その依頼に応えるため、本学では受験生の意思を尊重したうえで同意を得た方に限り、下記の入学者選抜情報を出身高等学校に通知しています。

(2) 実施方法

インターネット出願サイトの入力画面に「出身高等学校への情報提供承諾」を選択する箇

所があります。承諾しない場合は、入学者選抜情報の提供は一切行いません。承諾した場合は入学者選抜情報を合格発表日以降に、出身高等学校へ通知することがあります。また、入学状況については5月以降に出身高等学校へ通知することがありますので、ご承知おきください。

〈本学で通知する入学者選抜情報〉

受験番号、氏名、学科、選抜方式、得点または評価、合否結果、入学状況

[3] 受験票・写真票について

1. 本学にて出願書類の受付が完了したら、インターネット出願サイトより受験票をダウンロードできるお知らせがメールで届きます。メールが届いたら、インターネット出願サイトから受験票、写真票をダウンロードしてください。(A4サイズの用紙に印刷すること)。氏名・出願学科・受験科目等記載事項に誤りがないか確認してください。記載事項に誤りがあった場合は、ただちに学生総合支援センター 入学支援課 (TEL : 042-585-8820) へ連絡してください。
2. 印刷した受験票と写真票を切り取り線に沿って、きれいに切ってください。
3. 受験票は合格発表時にも必要となりますので、大切に保管してください。
※1次選考に合格された方のみ、2次選考の詳細をお送りします。
2次選考試験当日は必ず、1次選考結果通知をお手元にご用意ください。

[4] 試験に関する注意事項

※「試験に関する注意事項」の変更の可能性について

新型コロナウイルス感染症の影響により、選考方法を変更する可能性がある場合、本注意事項も変更になります。

オンラインで選考を受けるにあたり、以下の点に留意して準備をお願いします。

①事前準備のお願い

- (1) オンライン選考を受けるにあたり、事前に以下の機器類およびWi-Fi等のインターネット通信環境をご準備ください。
 - コンピュータ (PC) : デスクトップまたはノートパソコン
※タブレットやスマートフォンは原則使用不可。
 - Zoom アプリ : PC に必ずインストールしてください。
※Zoom アプリはこちら (https://zoom.us/download#client_4meeting) からダウンロードしてください。
「ミーティング用 Zoom クライアント」のアプリをダウンロードすること。
※事前確認・選考当日は、ブラウザからではなく、必ず Zoom アプリからログインしてください。
 - イヤホンまたはヘッドホン
 - マイク : PC 内蔵または外部のマイク
 - カメラ : PC 内蔵または外部の Web カメラ

※なお、上記機器類をご準備できない場合は、出願締切日 (9月25日(金)) までに事前にお問い合わせください。(事前にお問い合わせが無い場合は受験できない可能性があります。)

- (2) 事前にインターネットの通信接続環境の確認期間を設けます。1次選考結果通知でお知らせしたIDとパスワードでZoomにアクセスし、事前に接続環境に問題がないかを確認してください。

＜確認期間＞：10月13日（火）～16日（金）

＜確認時間＞：各日10：00～19：00

＜確認内容＞：アクセスすると、音声付き動画が視聴できるので、以下の点を確認してください。

①音声付き動画の音が途切れることなく聞こえるか？

②音声付き動画が止まることなく視聴できるか？

※通信接続の推奨環境および通信テストについて、以下のサイトで事前にご確認をお願いいたします。

・Zoom ヘルプセンター (<https://support.zoom.us/hc/ja>) ⇒始めに⇒Windows、macOS、Linuxのシステム要件のサイトで推奨環境を確認してください。

・Zoom ヘルプセンター (<https://support.zoom.us/hc/ja>) ⇒ミーティング&ウェビナー ⇒参加と開始⇒「ミーティングに参加する前にテストするにはどうすればよいですか？」のサイトで通信テストを行ってください。

- (3) 上記(2)が問題なく確認できたら、事前確認は終了です。

なお、オンライン選考当日は、同じ通信環境・通信端末を利用して受験するようにしてください。

②オンライン選考当日

- (1) 以下の注意事項を確認してください。

- ・事前確認した通信環境、通信端末を利用してください。
- ・周囲に誰もいない（誰も来ない）ことを確認してください。
- ・イヤホンやヘッドホンを使用し、PCから聞こえる音声は外部に漏れないようにしてください。

- (2) 1次選考結果通知でお知らせしたIDとパスワードで、指定された時間にZoomにアクセスしてください。

- (3) 万が一、通信接続環境が切れた場合は、出願時に登録いただいている電話番号に電話をすることがあります。そのため、オンライン選考当日につながる電話番号を出願時にご登録ください。

なお、学校側から電話がない場合には、以下の電話番号に電話をしてください。

＜学生総合支援センター 入学支援課＞

（文学部、人間社会学部、短期大学部受験者） 渋谷キャンパス TEL：03-6450-6820

（生活科学部受験者）

日野キャンパス TEL：042-585-8820

- (4) オンライン選考時は、学校側からビデオカメラにて撮影・録画を行います。（本撮影・録画は試験内容を確認するためだけに使用し、その他の行為では使用いたしません。）

なお、受験生側からの撮影・録音・録画行為を一切禁止します。（撮影・録音・録画行為が判明した場合には、不正とみなし、不合格になる場合があります。）

- (5) オンライン選考当日において、受験生の責ではない通信環境の不具合等が生じ、試験の続行が困難になった場合は、当日の時間繰り下げまたは予備日（2020年10月24日（土））に選考を行う可能性があります。

[5] 新型コロナウイルス感染症に関して

- (1) 新型コロナウイルス感染症の拡大により、スポーツ・文化関係の行事、大会や資格・検定試験等が中止、延期または規模縮小等されています。この影響に関係するものに対しては、成果獲得に向けた努力やプロセス等を出願書類や面接の中で総合的に評価します。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響で3年次の成績が出せないなどがある場合は、必ず事前にご相談ください。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言の発令で、多くの高等学校で休校が実施されました。本学では、出願時に調査書等の書類の提出が必要ですが、休校による出席日数や、特別活動の記録など諸事項の記載が少ないことをもって、受験生が不利益を被らないよう考慮し、選考を行います。
- (4) 新型コロナウイルス感染症の影響により試験内容を変更する可能性があります。変更がある場合は、7月下旬以降に本学 Web サイトにてお知らせさせていただきます。
- (5) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日までに医師が治癒したと診断されていない受験生や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた受験生も、受験はご遠慮ください。その際には、学生総合支援センター 入学支援課にお問い合わせください。

[6] その他

(1) (新型コロナウイルス感染症以外の) 感染症に罹患した受験生への対応について

試験当日、学校保健安全法に基づく「学校感染症」(インフルエンザ、麻疹、風疹など)に罹患し、治癒していない場合も、感染の恐れがありますので、受験はご遠慮ください。(ただし、症状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません)。なお、受験をご遠慮いただいた場合でも、入学検定料の返還は行いません。体調管理については、十分に注意してください。

(2) 受験上及び修学上の配慮について

本学では、受験上の配慮や入学後の修学支援を行っております。ご要望がある場合は、出願前に事前相談、診断書等の書類提出が必要となります。本学 学生総合支援センター 入学支援課に下記表の期限日までに電話または本学 Web サイトのお問い合わせフォームから問い合わせください。事前のお問い合わせがなかった場合は、十分な配慮ができない場合がありますので、予めご了承ください。

入学後も同様に、カリキュラムの内容、施設・設備の状況によりご希望に沿えない場合があります。事前相談は、これらについて受験生・保護者の皆様と本学が双方で確認する機会を設けるために行うものであり、合否判定とは一切関係ありません。

問い合わせ期限 (大学・短大)

試験区分	期限日
総合型選抜 I 期	2020年7月31日

学生総合支援センター 入学支援課 (渋谷キャンパス) TEL03-6450-6820 (日野キャンパス) TEL042-585-8820
(日曜・祝日を除く)

お問い合わせフォーム <https://www.jissen.ac.jp/contact/form/index.php>

合格発表

[1] 合格発表日

区分	大学	短期大学部
I 期	2020年 11月2日 (月) 【1次選考発表日】 10月10日 (土)	2020年 11月2日 (月) 【1次選考発表日】 10月3日 (土)

[2] 発表方法

1. 合否案内サービス

インターネットで選考結果を確認することができます。
利用方法については、以下 [3] を参照してください。

※ 選考結果に関する本学への電話問い合わせにはお答えできません。

2. 郵送

合格者へは合格通知書を郵送します。合格通知書は速達郵便で郵送しますが、配達に2日程度かかる場合もあります。不着又は内容の異なったものが配達された場合は学生総合支援センター 入学支援課 (TEL 042-585-8820) にお問い合わせください。(9:00~17:00)

※日曜、祝日を除く

[3] 合否案内サービス利用方法

1. インターネット (スマートフォン・パソコン) による確認

- (1) スマートフォン・パソコンをご利用ください。
- (2) 確認には「受験番号」と「誕生日」を使用します。

2. 利用上の注意事項

- (1) 操作方法や受験した学部・学科・専攻 (コース)、受験番号等のお問い合わせには個人情報保護の観点からお答えできません。
- (2) 本サービスの誤操作等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認められません。

3. 合否案内サービスの利用可能時間

合格発表日当日の 10:00 より 72 時間ご利用いただけます。

インターネット(スマートフォン・パソコン)による合否確認方法

<https://www.gouhi.com/jissen/> (スマートフォン・パソコン共通)

(1) スマートフォンによる合否確認方法(画面操作手順)



(2) パソコンによる合否確認方法(画面操作手順)



※ 図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。



入学手続

[1] 入学手続期間

合格者は入学手続期間内（下記一覧表参照）に入学手続を完了してください。期間内に手続を完了しない場合は、入学できません。

区分	大学	短期大学部
I 期	2020年11月2日（月）～2020年11月11日（水）※1	

※1 入学手続締切日の15:00までに本学指定口座に入金されていること。

[2] 入学手続方法

1. 合格発表時に合格通知書と一緒に「入学手続システム」についてのご案内を郵送します。「入学手続システム」にアップロードされている本学所定振込用紙を用いて、入学手続時納付金を金融機関の窓口からお振込みください。
2. **ATMおよびネットバンキングは不可。金融機関での振り込み手続は、窓口で15:00までに行ってください。振込完了をもって入学手続完了とします。**入学手続締切日以降は、受領しません。
3. 入学関係書類は「入学手続システム」からダウンロードし、入学式まで大切に保管してください。

[3] 入学学費等納付金

2021年度入学学費等納付金は、7月下旬に決定次第、本学Webサイトに掲載いたします。なお、参考として、昨年度（2020年4月入学生向け）の入学学費等納付金を下記一覧表に掲載いたします。

【参考】昨年度（2020年4月入学生向け）の入学学費等納付金

1. 初年度学費等納付金額

学部・学科・専攻	費目	学 費				そ の 他 の 納 付 金				入学手続時納付金合計	後期納付金(10月)	初年度納付金合計	
		入学金	授業料(前期分)	施設設備費	実験実習費	学生教育研究災害傷害保険	学友会費	後援会費(前期分)	新入生セミナー費				
大 学	文 学 部	国文学科	240,000	370,000	160,000		4,010	10,000	19,000		803,010	534,000	1,337,010 円
		英文学科	240,000	370,000	160,000		4,010	10,000	19,000		803,010	534,000	1,337,010 円
		美学美術史学科	240,000	370,000	160,000		4,010	10,000	19,000		803,010	534,000	1,337,010 円
	会 人 学 部	人間社会学科 現代社会学科	240,000	370,000	160,000		4,010	10,000	19,000	5,000	808,010	534,000	1,342,010 円
		生 活 科 学 部	食生活科学科 管理栄養士専攻	240,000	390,000	160,000	40,000	4,010	10,000	19,000		863,010	594,000
	食生活科学科 食物科学専攻		240,000	380,000	160,000	30,000	4,010	10,000	19,000		843,010	574,000	1,417,010 円
	食生活科学科 健康栄養専攻		240,000	380,000	160,000	35,000	4,010	10,000	19,000		848,010	579,000	1,427,010 円
	生活環境学科		240,000	380,000	160,000	20,000	4,010	10,000	19,000		833,010	564,000	1,397,010 円
	生活文化学科 生活心理専攻		240,000	380,000	160,000		4,010	10,000	19,000		813,010	544,000	1,357,010 円
	生活文化学科 幼児保育専攻		240,000	390,000	160,000	20,000	4,010	10,000	19,000		843,010	574,000	1,417,010 円
現代生活学科	240,000		380,000	160,000		4,010	10,000	19,000		813,010	544,000	1,357,010 円	
短 期 大 学 部	日本語コミュニケーション学科	240,000	360,000	160,000		2,080	10,000	19,000		791,080	524,000	1,315,080 円	
	英語コミュニケーション学科	240,000	360,000	160,000		2,080	10,000	19,000		791,080	524,000	1,315,080 円	
備 考		入学時 1回	年額 文学部・人間社会学部 740,000 生活科学部 (管理栄養士専攻・幼児保育専攻を除く) 760,000 管理栄養士専攻・幼児保育専攻 780,000 短期大学部 720,000	年額 320,000	年額 管理栄養士専攻 80,000 食物科学専攻 60,000 健康栄養専攻 70,000 生活環境学科 幼児保育専攻 40,000	入学時 1回	入会金 5,000 年会費 5,000	入会金 15,000 年会費 8,000	入学時 1回 人間社会学部				

※学生教育研究災害傷害保険の金額は、(公財)日本国際教育支援協会の保険料の見直しによっては変更となる場合があります。

2. 次年度以降学費等納付金額

	大 学							短期大学部
	国文学科・英文学科 美学美術史学科	人間社会学科 現代社会学科	食生活科学科 管理栄養士専攻	食生活科学科 食物科学専攻	食生活科学科 健康栄養専攻	生活環境学科	生活文化学科 生活心理専攻 現代生活学科	日本語コミュニケーション学科 英語コミュニケーション学科
前期学費等(4月)	539,000	539,000	599,000	579,000	584,000	569,000	549,000	529,000
後期学費等(10月)	534,000	534,000	594,000	574,000	579,000	564,000	544,000	524,000
合 計	1,073,000	1,073,000	1,193,000	1,153,000	1,163,000	1,133,000	1,093,000	1,053,000

※次年度以降の学費等は経済変動にともない改定することがあります。

《学園提携教育ローンのご紹介》

本学には（株）オリエントコーポレーション、（株）セディナと提携した教育ローン制度があり、入学時納付金として利用することができます。

（※ご利用にあたっては自己責任のもと、申込期日や手続き期日等の日程に注意し、お手続きください。なお、審査結果によりご利用いただけない場合があります。）

【学費サポートプラン】

（株）オリエントコーポレーション TEL：0120-517-325



【セディナ学費ローン】

（株）セディナ TEL：0120-686-909



その他

1. 高等学校卒業証明書等の提出について（入学後）

大学入学資格要件の確認のため、下記のうち、該当する書類を入学後に提出していただきます。入学式までにご準備ください。

受験時の状況	提出書類
2021年3月高等学校卒業見込みで受験したもの	高等学校の卒業証明書
高等学校卒業程度認定試験合格見込みで受験した者	高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書
高等学校既卒者 高等学校卒業程度認定試験合格者 大学入学資格検定合格者	不要（出願時に大学入学資格要件が確認できる書類を提出しているため）

2. 住まいのご案内

本学学生会館の他、専門業者と提携し、ニーズに合わせた物件の紹介をしております。本学 Web サイトの「暮らしのサポート」ページをご活用ください。

https://www.jissen.ac.jp/life/guide/suport_life/index.html



○実践女子大学・実践女子短期大学部学生会館（本学学生会館）＊所在地：日野市

実践女子大学・短期大学部学生会館は、日野キャンパスから徒歩23分のところにあるドミトリースタイルの施設です。学生会館は、管理人常駐で完全個室（68室）、食事つき（朝・夕）で、快適な住まいを提供し学生生活をさらに充実させるよう配慮されています。渋谷キャンパスの学生

も入館することが可能です。

日野キャンパス 学生総合支援センター キャリア・生活支援課
TEL:042-585-8825

○実践女子大学・実践女子大学短期大学部住まいの「提携業者」のご案内

実践女子大学・実践女子大学短期大学部では、学生の皆さまが安心して住むことのできる物件を紹介するために、以下3社と業務提携契約を結んでおります。

管理人常駐の学生会館や防犯設備の整った学生専用マンションなど多くの物件をご紹介します。

(株) 共立メンテナンス (ホームページ: <https://www.gakuseikaikan.com/>)

(株) 学生情報センター (ホームページ: <https://749.jp/>)

(株) 毎日コムネット (ホームページ: <https://www.gakuman-tokyo.com/>)

特典

- ・実践女子大学・実践女子大学短期大学部へ入学予定の方については、仲介手数料50%オフ～最大無料のご案内です。
- ・オートロック設備や24時間サポート体制の整った物件の紹介など安心してお住まいになれる物件を紹介しています。
- ・実践女子大学・実践女子大学短期大学部専用学生マンションも取り扱っています。

一人暮らしをお考えの方は、本学提携業者への相談をお勧めいたします。

○提携学生会館(様々な大学に通う学生との共同生活) *渋谷・日野各キャンパス通学圏内

管理人が常駐しており、栄養バランスに配慮した食事付きの寮が多いため、はじめて親元を離れる学生も安心して生活できます。部屋以外の設備(風呂、トイレなど)は共同の場合が多く、共同生活を通じて先輩・後輩を含めた友人作りが自然にできます。

本学提携企業の中では「(株) 共立メンテナンス」が物件数を豊富に取り揃えています。

(株) 共立メンテナンス 学生会館事務局

<https://www.gakuseikaikan.com/dp/jissen/kaikan.html>



その他「(株) 学生情報センター」「(株) 毎日コムネット」でも学生会館のご紹介を行っておりますので、合わせてお問い合わせください。

○提携学生マンション *渋谷・日野各キャンパス通学圏内

セキュリティー(フロントオートロック・防犯カメラ)や防音性・耐震性に優れ、24時間体制で学生をトータルサポートしています。管理人が常駐している物件や良心的な管理が行われている物件が多く、学生だけではなく親御さんにとってもご安心いただけます。

本学提携企業の中では「(株) 学生情報センター」と「(株) 毎日コムネット」が物件数を豊富に取り揃えています。

(株) 学生情報センター

渋谷店 TEL:0120-749-170

<https://school.749.jp/jissen/>

日野店 TEL:0120-749-042

<https://school.749.jp/jissen/>



(株) 毎日コムネット TEL:0120-964-068

渋谷 <https://www.gakuman-tokyo.com/tokyo/estate/s3047/>



日野 <https://www.gakuman-tokyo.com/tokyo/estate/s1387/>



その他「(株) 共立メンテナンス」でも学生マンションのご紹介を行っていますので、合わせてお問い合わせください。

○アパート・マンション（一人暮らしの生活）

家賃帯やグレードなどバリエーション豊富です。基本的に社会人向けですので、学生向けの24時間管理のような管理サポートはついていないことがほとんどですが、バリエーションが多く、設備や立地にこだわりたい方、自分の時間を大事にしたい方にはおすすめです。提携企業各社で取り扱いしておりますので、お問い合わせください。

○住まいの相談について

合格された方を対象に「住まいの相談会」を開催いたします。本学と提携している会社が直接、紹介や相談会等をキャンパス内で行いますので、一人暮らしや住まいのことでいろいろ聞きたい方にも安心してご利用いただけます。12月（日野・渋谷）・2月（日野）に予定していますので、詳細は合格書類でご確認ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響によっては、開催を見合わせる等変更が生じることがあります。

《住まいに関する問い合わせ先》

実践女子大学・実践女子大学短期大学部

渋谷キャンパス 学生総合支援センター キャリア・生活支援課 TEL:03-6450-6821（直通）

日野キャンパス 学生総合支援センター キャリア・生活支援課 TEL:042-585-8825（直通）

3. 高等教育の修学支援新制度を申請予定の方へ

2020年4月から開始された新たな修学支援制度について、本学は文部科学省の機関要件の承認を受け、支援対象校として認定されました。採用されると入学金と授業料が一部免除、毎月給付奨学金を受けることができます。

入学手続時納付金に関する本学の対応は、本学Webサイトで別途お知らせいたします。

（2020年10月上旬予定）

4. 個人用パソコン等の準備について

本学では、急激にオンライン化している社会に柔軟に対応できる人材を育成するため、以下のようなICTを活用した様々な取り組みを行ってきており、在學生は日常的にパソコンを利用する機会が多くあります。

- ・休講情報等のメール配信や、自身の履修状況や課外活動の参加状況の把握や記録、学修の到達度の自己評価等ができる学生支援システム（J-TAS）の利用
- ・授業支援ツール（manaba）による動画視聴・課題レポートの提出
- ・オンラインによる履修登録、シラバスの閲覧

- ・ 図書館における電子 Book・電子ジャーナル・データベースの利用
- ・ 就職支援講座動画の閲覧

そのため、2021 年度 4 月から本学に入学する新入生の方々には、以下の 2 点をご準備いただくようお願い申し上げます。

- ・ カメラ、マイク付きノートパソコン
- ・ 在学中の住居からのネットワーク接続環境（光ケーブル、無線 LAN 等）

なお、本学からの推奨ノートパソコンのご案内については、入学が決定しましたら別途ご案内いたします。

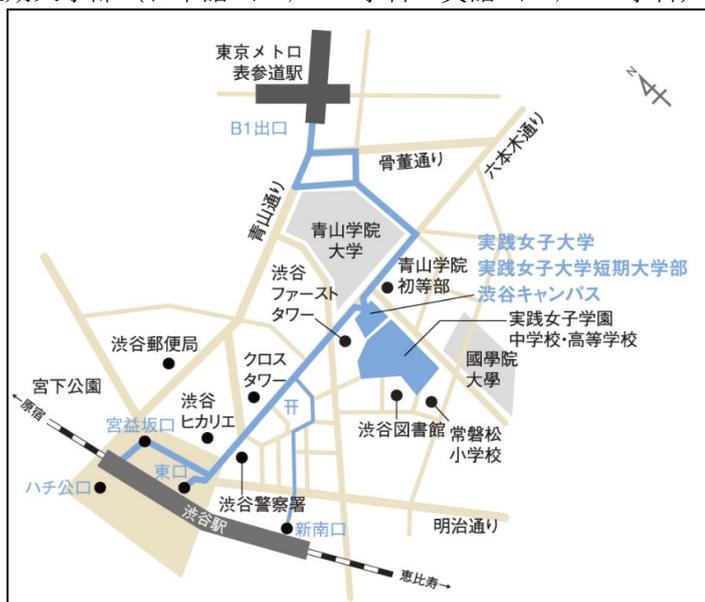
教育内容・学生支援の充実のための寄付募集について

本学では、教育内容・学生支援の充実を目的とし、広くご寄付を募っております。もとよりご寄付は任意によるものでございますが、入学後にご父母の皆様にご寄付のお願いをさせていただきたく存じます。ご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

実践女子大学・実践女子大学短期大学部 案内図

－渋谷キャンパス－

学部・学科：文学部（国文学科・英文学科・美学美術史学科）、
人間社会学部（人間社会学科・現代社会学科）、
短期大学部（日本語コミュニケーション学科・英語コミュニケーション学科）



所在地：〒150-8538 東京都渋谷区東1-1-49

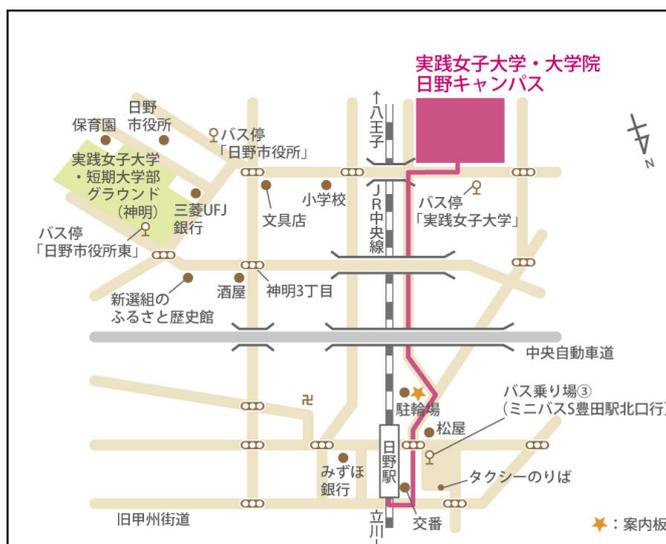
TEL：03-6450-6820（学生総合支援センター 入学支援課）

JR線他「渋谷駅」東口から徒歩約10分

東京メトロ（銀座線・半蔵門線・千代田線）「表参道駅」B1出口から徒歩約12分

－日野キャンパス－

学部・学科：生活科学部（食生活科学科、生活環境学科、生活文化学科、現代生活学科）



所在地：〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1

TEL：042-585-8820（学生総合支援センター 入学支援課）

JR中央線「日野駅」から徒歩約12分

お問い合わせフォーム <https://www.jissen.ac.jp/contact/form/index.php>